DEUTSCHE UHRENFABRIK
THÜRINGEN

取扱説明書・保証規定

この度は"ドゥッファ"ウォッチをお買上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご愛用ください。

DEUTSCHE UHRENFABRIK
THÜRINGEN

1920年代にはクロックシーンで最高峰としてその名を轟かせたドゥッファ。
長い歴史を持つテューリンゲン州の建築と文化の美しさから生みだされたブランドは、20世紀には伝統主義と新古典主義を融合させたバウハウスムーブメントの遺産を継承しました。
DUFAの腕時計は、無駄のないクラシカルな顔立ちを特徴とし、精密製造の最高峰としての誇り、そしてドイツ時計ならではの職人の質実剛健な信念と規律を感じさせます。

取扱上のご注意

■温度について

時計を直射日光にさらしたり高温になる場所、また寒いところ等、温度差の激しい場所に長時間放置しないでください。進み・遅れ等の精度に支障をきたします。常温に戻れば精度は回復しますが、激しい環境は時計の寿命に影響しますので十分にご注意ください。

■ショックについて

ジョギング等の軽い運動程度のショックでは機械に影響はありませんが、キャッチボールやテニス等で生じるショックは出来るだけ避けてください。また、落下や激しい接触等のショックは与えないでください。

■磁気について

現代の日常生活においては、身の回りの電磁気製品を発生源とした磁界が多くあります。腕時計の部品には、鋼が多く使われており、その部品が磁気を帯びると、大幅に遅れたり進んだり止まったりします。特に下記のような電磁気製品からは、5cm以上離してご使用・保管をしてください。磁気帯びは物理的現象であり、時計の故障ではございません。

※時計の磁気帯び状態

一般的に5ガウス未満ならば許容範囲で、精度は維持されると言われております。5ガウス以上の帯磁があると、精度に狂いが生じると言われております。

■電池交換について

電池寿命は平均約2年ですが、最初の電池は工場出荷時に組み込まれたモニター電池ですので、電池寿命に満たないうちに容量が切れることがあります。電池切れの際は最寄りの時計店にて電池交換を行ってください。但し保証書期間内であっても電池は消耗品ですので有料となります。

■ネジ等の外装部品について

ブレスレット等の外装部品に使用されているネジ類は、可動部分であるため年月とともに少しずつゆるんでいきます。メガネのネジがゆるむのと同じ現象ですので、定期的にネジ類の増し締めを行ってください。また、外装部品（ブレスレット・革ベルト・裏ブタ）等は使用中、常に人体に触れている部分です。そのため汗・脂等の汚れが付着しやすい部分です。こういった汚れと空気中のほこり等のゴミが時計に付着すると外装部分の変色・欠落・破損や肌にかぶれ・かゆみが生じます。末長くご使用いただくためにも定期的なお手入れを行ってください。

■裏ブタのシールについて

ご購入時に時計の裏ブタに添付してあるシールは必ずはがしてご使用ください。
シールがついたままでご使用されますとサビが発生することがあります。

■お手入れについて

ケースやブレスレット（革ベルト）等の外装部分は常に人体に触れているため、たいへん汚れやすい部分です。外装部分に汚れ・汗・水滴がついているときは、吸湿性の良い柔らかな布で拭き取って常に清潔にしてください。メッシュブレス・ブレスレットの汚れや目詰まりがひどいときは、水にうすめた石鹸水などにつけて、手や歯ブラシで洗い、その後必ず水洗いを行ってください。金、銀等の貴金属製品は空気に触れることで表面が化学反応をおこし黒く汚れます。汚れたままでご使用されますと衣類等に汚れが付着する場合がありますので、特に清潔な状態を保つようにご注意ください。

※この時、防水時計以外は時計本体に水がかからないように十分ご注意ください。

○お客様の体質によっては、かゆみ・かぶれが生じる場合がありますので、皮膚に異常を感じた時はご使用をお止めいただき、専門医にご相談ください。

○汗や汚れが付着したまま使用しますと、サビなど衣類への汚れの原因になる恐れがあります。拭き取りや洗浄をこまめに心掛けてください。

○力仕事や激しいスポーツをする時、就寝時や幼児の世話をする時など、身体に危害を及ぼす場合がありますのでご注意ください。

■防水性について

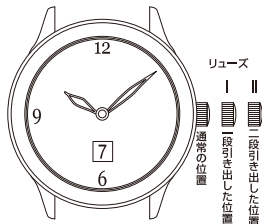
時計修理品として持ち込まれるものの多くに、水没・水の浸食があります。水の浸食による故障のほとんどは、ご使用上の原因によるものと思われます。
一般的に時計は非防水・日常生活防水・完全防水と大別されます。
日常生活防水には、3気圧防水(または3ATMや30M防水やWATER RESISTANTと表記)、5気圧防水(または5ATMや50M防水やWATER RESISTANTと表記)などの分類があります。3気圧防水は汗・はねた水滴の付く程度(水圧のかからない状態)、5気圧防水は3気圧防水をやや強化したものですが、実際に30Mや50M潜れる訳ではなく、水に浸すことととなる素潜りや水泳には適しません。防水性を表す数字は水圧を表しており、水道の蛇口から出る水などは水圧が高く、水のかかり方によっては日常生活防水の時計でも水が浸食する場合があります。
また、防水性は年月とともに劣化します。電池交換時などに合わせて、定期的な防水検査をお勧めします。(時計の防水性を保つパッキンが、長時間の使用により温度や水分や汚れなどの影響を受け、弾力性が失われて防水性が低下する為)
防水時計であっても、その防水性以上の水圧がかかった場合は水の浸食により故障となります。水の浸食による故障は、その大半が修理不能となり保証も適用されません。お持ちの時計の防水性を必ずご確認の上、ご使用には細心の注意をお払いください。

○ネジ込み式リューズは完全に締めてからご使用ください。ダイビング・水泳・水仕事などでのご使用の前にリューズの締まり具合を確認してからご使用ください。リューズがゆるい場合には、防水機能がきかず、水の浸食の原因になります。
○ストップウォッチに関して
水中や水滴のついたままでのストップウォッチ操作は出来ません。水の浸食の原因となります。

使用例		汗・はねた水滴がつく程度(水圧のかからない状態)	雨や水がかかる程度(極端な水圧の変化がない状態)	水泳など直接水がかかる程度(プールでの水泳程度)	ダイビング(空気ボンベを使用しないもの)およびマリンスポーツ	水滴が付いた状態でのリューズの操作
仕様	非防水	×	×	×	×	×
	3気圧(3ATM,30M)	○	×	×	×	×
	5気圧(5ATM,50M)	○	×	×	×	×
	10気圧(10ATM,100METER)	○	○	×	×	×
	20気圧・30気圧(20ATM,30ATM,200M,300M)	○	○	○	○	×

クォーツ時計（電池式） ※クォーツ時計をお買上げの際はお読みください

■時刻と日付の合わせ方

日付付きの時計は、リューズを二段式に引き出すようになっています。一段引き出した位置（図:Iの位置）でリューズを回すと日付が一日進みます。時刻を合わせるときは、リューズを二段引き出した位置（図:IIの位置）で行ってください。カレンダーの付いていない時計は、リューズを一段引き出してから回せば、時刻を合わせる事ができます。

注意事項

①午後9時から午前3時までは、**日付調整を行わないでください**。
この時間帯は、日付を変更する歯車がかみ合っている時ですので、無理に調整されますと歯車が破損し、正しい時間帯に日付調整がおこなわれなくなる事がございます。
日付調整をされる時は、必ずこの時間外に針を動かしてから調整してください。
日付・時刻を合わせた後は、必ずリューズをもとの位置に戻してください。もとの位置に戻さずにご使用されますと、水・湿気などが入り故障につながります。

②防水タイプ（100メートル防水以上）の場合は、リューズがネジ込み式になっているモデルもありますので、リューズを6時方向（手前）に回してネジをゆるめてから日付・時刻の修正をしてください。修正が済みましたら、リューズを12時方向にネジが回らなくなるまでしっかりねじ込んでください。

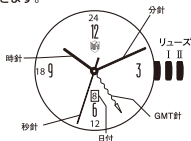
③月末が短い月（2、4、6、9、11月）は、翌月1日にその分だけ日付表示がずれますので、合わせてご使用ください。

GMTの使い方1

★この時計は任意の2箇所の時刻を表示することができます。

■時刻・日付・GMT針の合わせ方

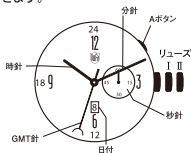
1.リューズを2段引き出し(II)のポジションにします。
　リューズを回して、時針と分針を合わせます。
※連動してGMT針も動きますが、ここでは時針を任意の時刻に合わせます。
2.リューズを1段引き出し(I)のポジションにします。
　6時方向に回すと、GMT針のみ少しずつ動きますので、
　合わせたい時刻に合わせます。日付を合わせる場合は、このまま(I)のポジションで、12時方向にリューズを回して合わせます。
3.合わせ終わりましたら、リューズを通常の位置に戻します。

※4ページ注意事項も合わせてお読みください。

GMTの使い方2

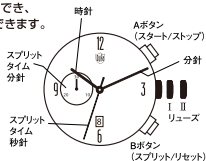
★この時計は任意の2箇所の時刻を表示することができます。

■時刻・日付・GMT針の合わせ方

1.リューズを2段引き出し(II)のポジションにします。
　リューズを回して、時針と分針を合わせます。
　このまま(II)のポジションでAボタンを爪楊枝などの細く尖ったものを垂直にあてがい、ゆっくりと1回ずつ押してGMT針を合わせます。
2.リューズを1段引き出し(I)のポジションにします。
　リューズを回して、日付を合わせます。
3.合わせ終わりましたら、リューズを通常の位置に戻します。

※4ページ注意事項も合わせてお読みください。

スプリットタイムの使い方

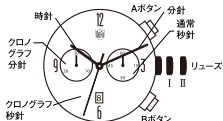
★この時計はスタートからの経過時間を計測する事ができ、最大30分まで1/5秒単位で測定し、表示することができます。

1.Aボタンを1回押すと、スタートし、スプリットタイム秒針が計測を始めます。1分経過すると、スプリットタイム分針が1目盛り動きます。
2.Bボタンを押すと一旦針が止まりますが(スプリット)、計測は継続しています。Bボタンをもう一度押すと再び針が動き出します(スプリット解除)。
3.Aボタンを押すとストップウォッチはストップします。
4.Bボタンを押すとスプリットタイム機能はリセットされ、0に戻り最初の状態になります。

0修正方法(スプリットタイム秒針、スプリットタイム分針)

1.リューズを1段引き出し、(I)のポジションにします。この状態でAボタンを押すとスプリットタイム秒針が動きますので、0の位置まで動かしてください。Bボタンを押すとスプリットタイム分針が動きますので、0の位置まで動かしてください。
2.修正が終わりましたらリューズを元のポジションまで戻してください。

クロノグラフの使い方1

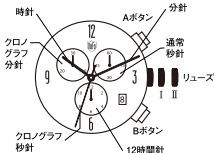
★このクロノグラフは、最大30分まで1秒単位で測定し、表示することができます。

1.Aボタンを1回押すと、スタートし、クロノグラフの秒針が1秒毎に刻まれます。1分経過すると、クロノグラフ分針が1目盛り動きます。
2.Aボタンを押すとストップウォッチはストップします。
3.Bボタンを押すとストップウォッチ機能はリセットされ、0に戻り最初の状態になります。

0修正方法(クロノグラフ秒針、クロノグラフ分針)

1.リューズを2段引き出し、(II)のポジションにします。この状態でAボタンとBボタンを同時に2秒間押すと0修正が出来る状態になります。この状態でAボタンを押すと針が動きますので、0の位置まで動かしてください。(Aボタンを押し続けると針が早送りされます)Bボタンを押すとクロノグラフ秒針、クロノグラフ分針の調整に切り替えられます。
2.修正が終わりましたらリューズを元のポジションまで戻してください。

クロノグラフの使い方2

★このクロノグラフは、最大30分まで1秒単位で測定し、表示することができます。

1.Aボタンを1回押すと、スタートし、クロノグラフの秒針が1秒毎に刻まれます。1分経過すると、クロノグラフ分針が1目盛り動き、クロノグラフ12時間針は1時間で1目盛り動きます。
2.Aボタンを押すとストップウォッチはストップします。
3.Bボタンを押すとストップウォッチ機能はリセットされ、0に戻り最初の状態になります。

0修正方法（クロノグラフ秒針、12時間針、クロノグラフ分針）

1.リューズを2段引き出し、(II)のポジションにします。この状態でAボタンとBボタンを同時に2秒間押すと0修正が出来る状態になります。この状態でAボタンを押すと針が動きますので、0の位置まで動かしてください。(Aボタンを押し続けると針が早送りされます)Bボタンを押すとクロノグラフ秒針、12時間針、クロノグラフ分針の調整に切り替えられます。
2.修正が終わりましたらリューズを元のポジションまで戻してください。

※クロノグラフ分針がズレていても、どのポジションでもBボタンを押すとリセットされます。
クロノグラフで時間を計測後、リセットする時にBボタンを押して頂きますが、しっかりと強く、押し込んで頂かないと、クロノグラフ分針だけがリセットされない場合があります。その際は、改めてBボタンを押して頂ければ、クロノグラフ分針だけが、リセットされますのでご了承ください。**※機械的な構造上の問題で、不良ではございません。**

0修正方法とは
クロノグラフの時計は複雑な構造になっておりますのでリセットをしても針が0に戻らない場合がございます。又、衝撃等に弱くショックを与えたりすると、クロノグラフの秒針がズレる場合がございますが、お買い求め頂いた時計には0修正機能がありますので0に戻らない場合はそれぞれの操作説明の手順で修正を行ってください。

保証規定

時計をご使用中、正常なご使用状態で自然故障を生じた場合は、下記保証規定により、お買い上げ日より2年間無料修理を行います。

■保証の対象になる部分

クォーツ時計の内部部分(電子回路、駆動系機械部分)、機械式時計の内部部分(駆動系機械部品一式)、ただし電池、革ベルト等の消耗品、ケース、ブレスレット類の小キズ、汚れやガラスの破損による外観の変化は除きます。

■保証方法

修理・調整を原則といたします。修理の際、ガラス・ケース・文字盤・針・バンドなどは、一部代替品を使用させていただく場合がありますのでご了承ください。

■保証を受けるための条件

修理・調整の際は必ず現品に保証書を添えてお買上げ店にご持参ください。なお、保証書が添えてあってもお買上げ店名及び購入日の記載のないものは無効とさせていただきます。

■保証の適用除外

保証期間中であっても次の場合は有料修理となりますのでご注意ください。

- ●誤ったご使用、お客様自身による修理、改造または、お取り扱いの不注意による故障。詳しくは、取り扱いの項をご参照ください。
- ●保証書の提示がない場合。
- ●保証書にお買上げ店名、ご購入日の記載のない場合。また、保証書の記載事項に訂正のある場合。
- ●天災、火災、事故による故障、破損の場合。

※保証書は上記保証規定により無料修理を保証するもので、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証は日本国内のみの適用とさせていただきます。

2015.5.